

公益社団法人 私立大学情報教育協会  
平成26年度 第2回薬学教育FD/ICT活用研究委員会 議事概要

I. 日時：平成26年9月16日（水） 14：00～16：00

場所：私立大学情報教育協会 事務局会議室

II. 出席者：黒澤副委員長、大嶋委員、齊藤委員、徳山委員、松野委員（議事録）  
（事務局 平田）

III. 検討事項

1. 対話集会の実施について

（1）開催要項の作成

資料1の対話集会の開催要項案をもとに要項を作成した。

今回の対話集会の趣旨は、これまでのような刊行物による提言ではなく、実際にICTを活用するための積極的な推進のための意見交換であるため、抽象的ではなく、より具体的な文言に修正すべきとの意見で一致した。各委員からの意見を集約し、下記のような変更を行った。

- ・ 目的はもっと具体例があるとよいということで「薬学教育の発展系として自発的に学べるアクティブラーニングの実践に関する話題提供」という趣旨に変更
- ・ 「視点がばらばらな3つのテーマ」の文言を「先駆的取り組みをしている先生に事例を紹介してもらおう」という形に変更
- ・ 事前準備がプログラムの先にくるのはおかしいので、3にプログラム、4に事前準備に変更
- ・ プログラムの「意見交換」には、より活発な討論を行うために、注釈を削除することとした。
- ・ 事前準備にて、有料コンテンツの閲覧を強制するような文言は避けることとした。
- ・ 参加申し込みはメールでのみ受け付けることとした（1月末締め切り）。

（2）当日の司会等運営

- ・ 座長は松山委員長・黒澤副委員長で行うこととした。
- ・ 2月28日当日は13時に集合し、事前打合せの後14～16時で開催することにした。

（3）準備状況

- ・ 話題提供は大津史子先生（名城大薬）、高橋勇二先生（東京薬大生命科学部応用生命科学科長）松野委員（近畿大薬）として、大津先生には委員から依頼、高橋先生には事務局より依頼することにした。
- ・ 会場については、当初の予定だった慶應義塾大学薬学部は先約があり、帝京平成大学で行うことになった。
- ・ 開催案内は10月中に全国に発送予定とする。

2. その他

本年度は次回委員会を開催せず、次回は対話集会当日の打ち合わせのみ行うこととした。

以上